

科目	国語 (Japanese Language and Literature)		
担当教員	土居 文人 准教授		
対象学年等	電気工学科・2年・通年・必修・3単位 (学修単位I)		
学習・教育目標	B1(100%)		
授業の概要と方針	1年に続いて、一般教養としての国語の基礎的学習を行う。現代文は、エッセイ、小説、短歌・俳句の読解法と鑑賞法を学習する。また漢字の学習、グループワークによる文書の作成を通じて、日本語表現のトレーニングを行う。古文は、日本古典文学・古代日本語に関する基礎知識の学習および古典文学作品の現代語訳を通じて、日本語と日本文化についての理解を深める。また、「荘子」(プリントで配布)の読解を通じて、古代中国の思想を学習する。		
	到達目標	達成度	到達目標毎の評価方法と基準
1	【B1】エッセイ、小説、短歌・俳句の基本的読解方法、鑑賞方法を習得し、その方法によってエッセイ、小説、短歌・俳句を読解・鑑賞できる。		エッセイ、小説、短歌・俳句を的確に読解・鑑賞できているか、中間試験と定期試験で評価する。
2	【B1】文意の明快な文章を書くための知識と方法を習得し、文意の明快な文章を書ける。		明快な文章を書くための知識と方法が身についているか、中間試験と定期試験で評価する。
3	【B1】日本古代語に関する知識を習得し、日本古典文学作品を正確に現代語訳できるようになる。		古代日本語に関する知識が身についているか、日本古典文学作品を正確に現代日本語訳できるか、中間試験と定期試験で評価する。
4	【B1】古代日本の文化、古代中国の思想に関する知識を習得し、それを説明できる。		古代日本の文化、古代中国の思想について理解できているか、中間試験と定期試験で評価する。
5	【B1】実用的な漢字表現を使いこなせるようになる。		実用的な漢字表現の知識について、中間試験と定期試験で評価する。
6			
7			
8			
9			
10			
総合評価	成績は、試験100%として評価する。中間試験、定期試験の平均値を試験成績とする。100点満点で、60点以上を合格とする。		
テキスト	「高等学校 国語総合 [改訂版]」：柴田武、金谷治ら著(三省堂)プリント		
参考書	「シリーズ・日本語のしくみを探る(4)日本語学のしくみ」：町田健編・加藤重広著(研究社) 「日本語の歴史」：山口仲美著(岩波新書)		
関連科目	1年, 3年「国語」。		
履修上の注意事項	なし。		

授業計画 1 (国語)		
週	テーマ	内容(目標, 準備など)
1	村上春樹を読む・漢字の練習 / 古代語のいわゆる「助動詞」の解説	(現代文) 現代日本を代表する小説家, 村上春樹の小説を紹介する。漢字プリントを配布, 解答する(以後, 2週に1回程度これを実施する)。(古文) 古代語のいわゆる「助動詞」について概説する。
2	小説の読解 / 古代語のいわゆる「助動詞」の解説	(現代文) ティム・オブライエン / 村上春樹訳「待ち伏せ」を通読, 読解・鑑賞する。(古文) 古代語のいわゆる「助動詞」について概説する。
3	小説の読解 / 平安時代の日記文学を読む	(現代文) 「待ち伏せ」の読解と鑑賞。(古文) 『土佐日記』「門出」を読む。
4	小説の読解 / 平安時代の日記文学を読む	(現代文) 「待ち伏せ」の読解と鑑賞。(古文) 『土佐日記』「門出」を読む。
5	小説の読解 / 平安時代の日記文学を読む	(現代文) 「待ち伏せ」の読解と鑑賞。(古文) 『土佐日記』「門出」を読む。
6	小説の読解 / 平安時代の日記文学を読む	(現代文) 「待ち伏せ」の読解と鑑賞。(古文) 『土佐日記』「門出」を読む。
7	小説の読解 / 平安時代の日記文学を読む	(現代文) 「待ち伏せ」の読解と鑑賞。(古文) 『土佐日記』「門出」を読む。
8	中間試験	前期中間試験を実施する。
9	中間試験の解答・短歌・俳句の鑑賞 / 鎌倉時代の軍記を読む	(現代文) 中間試験の解答・短歌・俳句を鑑賞する。(古文) 『平家物語』「祇園精舎」を読む。
10	短歌・俳句の鑑賞 / 鎌倉時代の軍記を読む	(現代文) 短歌・俳句を鑑賞する。(古文) 『平家物語』「祇園精舎」を読む。
11	短歌・俳句の鑑賞 / 鎌倉時代の軍記を読む	(現代文) 短歌・俳句を鑑賞する。(古文) 『平家物語』「祇園精舎」を読む。
12	短歌・俳句の鑑賞 / 鎌倉時代の軍記を読む	(現代文) 短歌・俳句を鑑賞する。(古文) 『平家物語』「祇園精舎」を読む。
13	短歌・俳句の鑑賞 / 鎌倉時代の軍記を読む	(現代文) 短歌・俳句を鑑賞する。(古文) 『平家物語』「祇園精舎」を読む。
14	短歌・俳句の鑑賞 / 鎌倉時代の軍記を読む	(現代文) 短歌・俳句を鑑賞する。(古文) 『平家物語』「祇園精舎」を読む。
15	短歌・俳句の鑑賞 / 鎌倉時代の軍記を読む	(現代文) 短歌・俳句を鑑賞する。(古文) 『平家物語』「祇園精舎」を読む。
16	定期試験の解答・エッセイ(評論)の読解 / 江戸時代の紀行文を読む	(現代文) 定期試験の解答・エッセイ(評論), 鈴木孝夫「ものごとば」を通読する。なお, 後期の授業でも, 与えられた課題に対してグループで文書を作成する「日本語を書くトレーニング」を適宜実施する【グループワーク】。(古典) 松尾芭蕉『奥の細道』『旅立ち』を読む。
17	エッセイ(評論)の読解 / 江戸時代の紀行文を読む	(現代文) 「ものごとば」を読解する。(古文) 『奥の細道』『旅立ち』を読む。
18	エッセイ(評論)の読解 / 江戸時代の紀行文を読む	(現代文) 「ものごとば」を読解する。(古文) 『奥の細道』『旅立ち』を読む。
19	エッセイ(評論)の読解 / 江戸時代の紀行文を読む	(現代文) 「ものごとば」を読解する。(古文) 『奥の細道』『旅立ち』を読む。
20	エッセイ(評論)の読解 / 江戸時代の紀行文を読む	(現代文) 「ものごとば」を読解する。(古文) 『奥の細道』『旅立ち』を読む。
21	エッセイ(評論)の読解 / 江戸時代の紀行文を読む	(現代文) 「ものごとば」を読解する。(古文) 『奥の細道』『旅立ち』を読む。
22	エッセイ(評論)の読解 / 江戸時代の紀行文を読む	(現代文) 「ものごとば」を読解する。(古文) 『奥の細道』『旅立ち』を読む。
23	中間試験	後期中間試験を実施する。
24	中間試験の解答・エッセイ(評論)の読解 / 『荘子』を読む(プリント教材)	(現代文) 中間試験の解答・宮沢賢治の作品を紹介する。(古文) 『荘子』について解説する。
25	宮沢賢治を読む / 『荘子』を読む(プリント教材)	(現代文) 宮沢賢治の小説「紫紺染について」を通読・読解する。(古文) 『荘子』『渾沌』を読む。
26	宮沢賢治を読む / 『荘子』を読む(プリント教材)	(現代文) 宮沢賢治の小説「紫紺染について」を読解する。(古文) 『荘子』『渾沌』を読む。
27	宮沢賢治を読む / 『荘子』を読む(プリント教材)	(現代文) 宮沢賢治の小説「紫紺染について」を読解する。(古文) 『荘子』『渾沌』を読む。
28	宮沢賢治を読む / 『荘子』を読む(プリント教材)	(現代文) 宮沢賢治の小説「紫紺染について」を読解する。(古文) 『荘子』『渾沌』を読む。
29	宮沢賢治を読む / 『荘子』を読む(プリント教材)	(現代文) 宮沢賢治の小説「紫紺染について」を読解する。(古文) 『荘子』『渾沌』を読む。
30	宮沢賢治を読む / 『荘子』を読む(プリント教材)	(現代文) 宮沢賢治の小説「紫紺染について」を読解する。(古文) 『荘子』『渾沌』を読む。
備考	前期, 後期ともに中間試験および定期試験を実施する。	